

図書だより

2023年 5月号
三島高等学校 図書委員会

5月になりました。新年度は新しいクラスや新しい先生、新しい環境に慣れるので大変な時期ですが、みなさん元気に学校生活を送っていますか？中間考査が終わりましたね。結果はいかがでしたか？期末テストに向けて、普段の授業をしっかりと取り組みましょう！

My favorite book



今月から、新任の先生方に本にまつわるインタビューをした記事进行させていただきます。

今月は、**丸山 達也 校長先生**です。

Q簡単な自己紹介をお願いします。

この度の異動で、県総合教育センターから異動してまいりました。松山市出身です。これまでの勤務校は、勤務順に、新居浜東高校、丹原高校、松山東高校、北条高校、松山西中等教育学校、松山北高校中島分校、新居浜工業高校、県総合教育センターで、勤務校の約半数が東予地区の高校です。

担当教科は数学科で、部活動では新採の時からバレーボール部の顧問を担当してきました。今年度、創立100周年を迎える歴史と伝統のある三島高校に勤務でき、大変うれしく思っています。



Q学生時代に感銘を受けた本、皆に読んでほしい本を教えてください。

高校時代、大学時代の読書と言え、夏休みにある読書感想文の課題図書や興味のある分野の科学雑誌を読む程度で、読書経験はあまりありません。今になって、学生時代にもっと本を読むべきだったと後悔しています。

私たちが日々の生活の中で経験したり、考えたりできることには限りがあります。しかし、本の中にはたくさんの世界が広がっています。日々の学習や部活動で忙しい皆さんですが、時間を見つけて、いろいろな本を読んでほしいと思います。

Qみなさんに読んでほしい本を教えてください。

寺地はるな著の「水を縫う」を紹介したいと思います。この春休みに、長女の本棚にあった表紙の綺麗な本に目が留まり、読むことになりました。この本は2021年度の「青少年読書感想文全国コンクール」高等学校の部の課題図書で、読んだ生徒も多いのではないのでしょうか。

主人公の清澄は「男なのに」刺繍が好きな男子高校生。「女なのに」「母なのに」「父なのに」「男なのに」あらゆる「なのに」から少しずつ外れ、その「普通」とのズレに悩む家族それぞれの物語です。祖母である文枝の「あの子には〇〇する権利がある。雨に濡れる〇〇がある」という言葉も心に残

りました。章ごとにそれぞれの視点からお話が描かれているため、隙間時間を利用して読むことができると思います。

Q三高生に一言！

様々な可能性を秘めた皆さんには、まずは学習、部活動、進路などそれぞれに明確な目標を持つてほしいと思います。そして、その目標を達成するためには自分は毎日をどう過ごせばよいのか、どんな努力を積めばよいのかをはっきりさせ、日々の努力を大切にしてください。

高校時代は、皆さんのこれからの決意によって、自らの将来を思うように変えることができます。これからの高校生活で、各自の可能性に挑戦し続け、数多くある道の中から自分の道を見つけ、胸を張って自分の道を歩んでください。この三島高校で、時に仲間と支え合いながら、いろいろなことに精一杯挑戦してくれることを願っています。

丸山 達也 校長先生、ありがとうございました！！

新着図書

街とその不確かな壁 著：村上春樹

十七歳と十六歳の夏の夕暮れ……川面を風が静かに吹き抜けていく。彼女の細い指は、私の指に何かをこっそり語りかける。何か大事な、言葉にはできないことを——高い壁と望楼、図書館の暗闇、古い夢、そしてきみの面影。自分の居場所はいったいどこにあるのだろう。村上春樹が長く封印してきた「物語」の扉が、いま開かれる。

「空気」を読んでも従わない 著：鴻上尚史

「個性」が大事というけれど、集団の中であまり目立つと浮いてしまう、他人の視線を気にしながら、本当の自分は抑えつけていかないと……。この社会はどうしてこんなに息苦しいのだろう。もっと自分らしく、伸び伸びと生きていきたい！そんな悩みをかかえるアナタにとっておきのアドバイス。「空気」を読んでも従わない生き方のすすめ。

自分の顔が好きですか？ 著：山口真美

顔は心の窓です。魅力的な顔をしていると、よりよい人間関係が築けます。でもそれは、目鼻立ちの美しさではありません。では、「いい顔」とは何でしょう？なぜ人は顔が気になるのか、顔を覚えるコツはあるのか、第一印象は大切か、修正写真も「私の顔」なのか——「顔」にまつわるさまざまな疑問を、心理学で解き明かします。

その他多くの新書が入りました！

- ・私たちのサステナビリティ / 工藤尚悟
- ・“正しい”を疑え！ / 真山仁
- ・学び合い、発信する技術 / 林直享
- ・有権者って誰？ / 藪野雄三
- ・社会の真実の見つけ方 / 堤未果
- ・新・大学で何を学ぶか / 上田紀行
- ・一人で思う、二人で語る、みんなで考える / 手門学院大学成熟社会研究所
- ・その情報、本当ですか？ / 塚田祐之
- ・農学が世界を救う！ / 生源寺眞一他
- ・AIの時代を生きる / 美馬のゆり